



『週刊よしおとよしこ
サンプル号』



よしおと
よしこ

1. 『週刊よしおとよしこ サンプル号』

『週刊よしおとよしこ サンプル号』（2011年1月9日（日）創刊）

【サンプル号の目次】

1. 創刊のご挨拶

〜〜『週刊よしおとよしこ』を緊急創刊するに至った経緯のご説明〜〜

2. さっそく『週刊よしおとよしこ』のメインイベント、『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会』を開催！

〜〜『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏の開会宣言もあるよ！〜〜

3. よしおとよしこ氏が現在、せっせと発行している「メルマガ週8誌」と「電子書籍週8冊」の中から毎週、厳選した1本を俎上にあげて、そのメルマガなり電子書籍なりを自己採点しちゃう、その名も『週刊よしおとよしこの自己採点』を見よ！

〜〜つまりコレさえ読めば、みるみるうちに「このメルマガ、あの電子書籍、買うべきか買わざるべきか」てな答えが自然と分かるようになっちゃう便利な仕組みとなっております〜〜

4. 大トリは『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』で決まり！

〜〜「えっ〜と、よしおとよしこ様が毎週水曜に発行している電子書籍はなんだったかしら」との忙しい専業主婦の声に答えて、一目瞭然でそんな疑問がアレしちゃう優れモノ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』の開発に成功しましたよ、奥さん！〜〜

1. 創刊のご挨拶

〜〜『週刊よしおとよしこ』を緊急創刊するに至った経緯のご説明〜〜

世界を代表するメルマガニストにして、電子書籍イストでもある、よしおとよしこ氏は2011年1月時点で、「週8誌のメルマガ」と「週8冊の電子書籍」を発行し、月70本近くの締切を抱える超売れっ子だい！

驚くことなかれ、なんと氏のメルマガデビューと電子書籍デビューはともに2010年10月なのだ。

つまり、デビューわずか3ヶ月にして、この驚異の大活躍ぶりってわけよ、エヘン。

ちなみに、よしおとよしこ氏は2010年10月4日（月）創刊の『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>）で、『まぐまぐ!』（<http://www.mag2.com/>）にてメルマガデビュー！

同じく2010年10月11日（火）創刊の『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと...』（<http://p.booklog.jp/book/11740>）で、『ブクロブのパー』（<http://p.booklog.jp/>）にて電子書籍デビュー！

メルマガデビュー作と電子書籍デビュー作のタイトルがクリソツなのは、単なる偶然です。ええ、世間によくありがちな。

そんなどうでもいいことは置いといて、とにかく今や、よしおとよしこ氏の読者諸君は、毎日発行されまくるメルマガだ、電子書籍だの大洪水にアップアップしているのだ。

もちろん、氏本人が一番溺れそうである。早く助けて！

だそうなので、2011年1月9日（日）創刊の『週刊よしおとよしこ サンプル号』（<http://p.booklog.jp/book/17615>）より、毎週日曜によしおとよしこ氏の各メルマガ&電子書籍の最新発行情報をまとめてお知らせすることになりました、『パー』にて、無料電子書籍として

。

更に、2011年1月30日（日）創刊の『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（<http://p.booklog.jp/book/19623>）より、毎週日曜によしおとよしこ氏の各電子書籍の最新バックナンバー情報のみお知らせすることになりました、また『パー』にて、また無料電子書籍として。

コレって、『週刊よしおとよしこ』のスピノフ電子書籍？ 大正解！

こうして、また一本、また一本と締切がドンドン増えていくのであった（完）。

2. さっそく『週刊よしおとよしこ』のメインイベント、『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会』を開催！

～～～『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏の開会宣言もあるよ！～～～

2010年10月のメルマガ&電子書籍デビューよりわずか3ヶ月にして、「週8誌のメル

マガ」と「週8冊の電子書籍」を発行するまでに急成長し、月70本近くの締切を一気に抱えることになった宇宙を代表するメルマガニストにして、電子書籍イストでもあらせられる、『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会』の大会委員長、よしおとよしこ氏より開会の辞を頂きます。

「どうも、超売れっ子のよしおとよしこです。

タダほど高いモノはない！

じゃあ、今週も無料で思う存分、楽しんでいってください」

以上をもって、大会委員長の挨拶も無事済んだようなので、さっそく『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会 第1回』にいてみよう！

【先週と言いたところだが、特別に今年に入ってからってことで（1/1（土）～1/9（日））の発行情報】

●2011年1/1（土）

メルマガ版『ラシーン飼育日記 第1回』（月額800円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

●1/2（日）

メルマガ版『週刊よしおとよしこ 第1回』（月額0円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●1/3（月）

メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと... 第14回』（月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... 第12回』（各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/17610>

メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム 号外』（月額800円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

●1/4（火）

メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記 第10回』（月額800円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム 第1回』（月額800円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

●1/5（水）

メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記 第10回』（月額800円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 第8回』（各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17611>

●1/6（木）

メルマガ版『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の 第7回』（月額0円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

電子書籍版『隔週他人の映画 第5回』（各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17612>

●1/7（金）

メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと... 第6回』（月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... 第4回』（各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/17613>

●1/8（土）

メルマガ版『ラシーン飼育日記 第2回』（月額800円税抜）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

電子書籍版『ラシーン飼育日記 サンプル号』（各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

●1 / 9 (日)

メルマガ版『週刊よしおとよしこ 第2回』(月額0円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

電子書籍版『週刊よしおとよしこ サンプル号』(各回0円)

<http://p.booklog.jp/book/17615>

ハイ、以上が「先週と言いたところだが、特別に今年に入ってからってことで(1 / 1 (土) ~ 1 / 9 (日))の発行情報」でした。

続いては、「来週(1 / 10 (月) ~ 1 / 16 (日))の発行情報」だ!

【来週(1 / 10 (月) ~ 1 / 16 (日))の発行情報】

●1 / 10 (月)

メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと... 第15回』(月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... 第13回』(各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円)

<http://p.booklog.jp/book/17617>

●1 / 11 (火)

メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記 第11回』(月額800円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム 第2回』(月額800円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』(各回210円)

<http://p.booklog.jp/book/17618>

● 1 / 1 2 (水)

メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記 第11回』(月額800円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 第9回』(各回210円)

<http://p.booklog.jp/book/17619>

● 1 / 1 3 (木)

メルマガ版『隔週他人の映画 第7回』(月額400円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

● 1 / 1 4 (金)

メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと... 第7回』(月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... 第5回』(各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円)

<http://p.booklog.jp/book/17620>

● 1 / 1 5 (土)

メルマガ版『ラシーン飼育日記 第3回』(月額800円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

電子書籍版『ラシーン飼育日記 第1回』(各回210円)

*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

● 1 / 1 6 (日)

メルマガ版『週刊よしおとよしこ 第3回』(月額0円税抜)

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

電子書籍版『週刊よしおとよしこ 第1回』(各回0円)

*まだ未創刊。 <http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

*なんと電子書籍第8弾が、1/30(日)に緊急リリースされることになりました！

その名も電子書籍版『よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん(仮称)』(各回0円)！

よしおとよしこ氏が現在(2011年1月30日(日)時点)、絶賛発行中の電子書籍7冊の最新バックナンバー情報のみを毎週日曜に更新し、お知らせします！

まあ、電子書籍版『週刊よしおとよしこ』の姉妹電子書籍みたいなもんなんじゃねえの。

*尚、よしおとよしこ氏の別名義、“半袖パトロール中”で、電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回』(<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>)を、2010年9月8日(水)～12月22日(水)まで毎日連載していたことは、あまり知られていない。

以上をもちまして、『週刊よしおとよしこの毎週日曜に、先週と来週の発行具合を発表する大会 第1回』のすべてのプログラムを終了させていただきます。

いや～、ホントいい大会でしたね。

じゃあ、また来週日曜の大会で！

3. よしおとよしこ氏が現在、せっせと発行している「メルマガ週8誌」と「電子書籍週8冊」の中から毎週、厳選した1本を俎上にあげて、そのメルマガなり電子書籍なりを自己採点しちゃう、その名も『週刊よしおとよしこの自己採点』を見よ！

～～～つまりコレさえ読めば、みるみるうちに「このメルマガ、あの電子書籍、買うべきか買わざるべきか」てな答えが自然と分かるようになっちゃう便利な仕組みとなっております～～～

さっそく噂の『週刊よしおとよしこの自己採点 第1回』に参りましょうか。

栄えある初回に、まな板の鯉状態に選ばれたのはコレだ！

●メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』(月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円。毎週月曜発行。2010年10月4日(月)創刊)

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

そう、言わずと知れた、よしおとよしこ氏のメルマガデビュー作である。

現時点で全13回発行されています。

氏が常々から玉石混合状態を目指している関係上、アタリ回もあればハズレ回もございます、ええ、わざとです、別に手抜き回とかじゃないもん。

アタリ回もハズレ回もお値段は一緒なので、ちょっとしたギャンブル感覚も楽しめます。

そんなお楽しみに水を差す形で今回から、よしおとよしこ氏本人が自己採点方式で、アタリ回とハズレ回を披露しちゃいます。

まあ、コレはコレでちょっとした余興としてお考えください。

一番大事なことを思いっきり言い忘れていましたが、メルマガも電子書籍もすべてバックナンバー販売をしております。

「この世から、よしおとよしこのメルマガや電子書籍を買いそびれて、悲しむ人をなくしたい」、そんなやさしい一面も持つ氏の顔を立ててあげよ。

但し、メルマガは『まぐまぐ!』のシステム上、月単位でのバックナンバー販売のみで、各回バラ売りはできませんので、あらかじめご了承ください。

尚、電子書籍は各回バラ売りしておりますが、大人買いすること！

では、ようやく本題！

なんかさあ、メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』の（現時点で）全13回分の各回に、それぞれ点数と寸評をつけようかと思ってたけど、まだ正月気分だし、やっぱ面倒臭いし、なんかダルいので、パッパッとアタリ回だけ披露しちゃいます。

アタリ回は「第1回、第2回、第4回、第10回」、以上！

全13回中、4回がアタリ回。

下世話な例えで大変恐縮ですが、打率で言えば、3割バッター。

あ、もちろん野球は大嫌いですし、プロ野球選手は今すぐ全員死ね！

あら、ヤダ、私としたことがつつい『ドマイナースポーツ非観戦記』（メルマガ版<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>、電子書籍版<http://p.booklog.jp/book/14145>）みたいな言い種を。

んで、もちろん自己申告ですので、この結果を受けて、甘い自己採点と見るか、厳しい自己採点と見るかはすべて君次第！

そもそも自己採点ゆえ、俺にはアタリ回でも他人にはハズレ回かも知れないし、俺にはハズレ回でも他人にはアタリ回かもしれない。

そんな細かいことまで、いちいち構ってられるかってんだい！ バ～カ～！

ま、とにかく現時点では、この4回分だけコンプリートしておけば、一切問題なし！

「そんな飛び飛びで買ったら、間の回の話が分からないじゃないか」とかの心配も一切ご無用！

少し黙ってる！

買えば分かるさ、俺のバカ正直者っぷりが！

そういや、ココの主語は「よしおとよしこ氏」や「氏本人」だったっけ？

氏曰く、「もうコレ以上、ゴチャゴチャ言わせるない。書いている本人がアタリ回だって太鼓判を押してんだ、もう大船に乗ったつもりで『第1回、第2回、第4回が掲載されている2010年10月分』と、『第10回が掲載されている2010年12月分』をとっとと購入したまえ。今ならまだ創刊記念特価の月額1万円で両月分とも買えるよ」とのこと。

ま、こんな感じで、『週刊よしおとよしこの自己採点 第1回』はフィニッシュ！ 腹減った～。

4. 大トリは『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』で決まり！

～～～「えっ～と、よしおとよしこ様が毎週水曜に発行している電子書籍はなんだったかしら」との忙しい専業主婦の声に答えて、一目瞭然でそんな疑問がアレしちゃう優れモノ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』の開発に成功しましたよ、奥さん！～～～

ぶっちゃけ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表』なんて、やっぱいらない気がするけど、とりあえず早晚のうちに人知れず消えて、のちのち幻と呼ばれるやも知れぬ『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第1回』を元気にお送りしておきます。

【『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第1回』】

まず毎週月曜は以下のメルマガと電子書籍で一丁揉んでやるぜ。

■メルマガ版『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円。毎週月曜発行。2010年10月4日（月）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

□電子書籍版『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行。各回1億円（創刊記念特価で、今だけ各回3000円）。2010年10月11日（月）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

お～い、早く早く、コッチコッチだってば、毎週火曜は！ なんと毎週火曜はメルマガも電子書籍も2連発だぜ！

■メルマガ版『「週刊半袖クン日記」漂流記』（半袖月額800円。毎週火曜半袖発行。2010年11月2日（火）半袖創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

■メルマガ版『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円。毎週火曜発行。2011年1月4日（火）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

□電子書籍版『「週刊半袖クン日記」漂流記 全88回』（毎日半袖発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各半袖回55円。2010年9月8日（水）半袖創刊、2010年12月22日（水）半袖休刊）

<http://p.booklog.jp/users/hansodepatrol>

□電子書籍版『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円。2011年1月11日（火）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

ほらほら、まだまだ先は長いぞ、毎週水曜はかならず下記に来・て・ね！

■メルマガ版『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円。毎週水曜発行。2010年11月3日（水）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

□電子書籍版『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円。2010年11月10日（水）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

コラ～、中だるみしてる場合じゃないぞ！ 毎月第1～4木曜はアッチソッチでたるんだ性根を叩き直してやる！

■メルマガ版『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行。2010年10月7日（木）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

■メルマガ版『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行。2010年10月14日（木）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

□電子書籍版『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円。2010年10月21

日（木）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

ヨッ、待ってました、大スター！ そう、毎週金曜は絶世のテクニシャンのご登場！

■メルマガ版『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円。毎週金曜発行。2010年12月3日（金）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

□電子書籍版『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週金曜発行。各回1億円（創刊記念特価で、今だけ各回3000円）。2010年12月10日（金）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

「ああ、もっともっとよ、もっと欲しい～」と毎週月曜、毎週火曜（メルマガも電子書籍も2連発）、毎週水曜、毎月第1～4木曜、毎週金曜の平日5日連続でも、まだまだモノ足りないド淫乱読者様のために休日返上して、土日もしっかり愛してあげてる。

きたきたきた～、毎週土曜はコイツらにお任せだ！

■メルマガ版『ラシーン飼育日記』（月額800円。毎週土曜発行。2011年1月1日（土）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

□電子書籍版『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円。2011年1月8日（土）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

そして1週間の締めとなる毎週日曜には、こんなん出ました、無料で！

■メルマガ版『週刊よしおとよしこ』（月額0円。毎週日曜発行。2011年1月2日（日）創刊）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円。2011年1月9日（日）創刊）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

□電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行。各回0円）。2011年1月30日（日）創刊

<http://p.booklog.jp/book/19623>

ハイ、『週刊よしおとよしこの月火水木金土日早見表 第1回』は以上です。

さあさあ、お立会い方、今の今までご覧の通り、2011年1月11日（火）をもちまして、1週間毎日（毎週火曜はなんとメルマガも電子書籍も2連発！）かわいがってやれることが判明したので、一件落着～。

あ、もちろん毎週火曜だけでなく、毎日メルマガも電子書籍も2連発できるよう、これからもせっせとがんばります！

さっそくがんばっちゃいました！

2011年1月30日（日）より、電子書籍版『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行。各回0円）が始まります。

とりあえず毎週日曜は、電子書籍のみ2連発と相成りました。パチパチパチ。

だから、読者の皆様も、もっと俺への応援、超がんばってね！

もち応援具合は金払いのよさで示そうよ、ほら、みんなで金出しな♪ 幸せなら金払え～♪ チャリンチャリン！

じゃあ、とっちらかってきて、上手にまとめるのが面倒臭いので、コレにて今週の『週刊よしおとよしこ』はおしまい。

また来週日曜にお会いしましょう～。

■発行責任者：よしおとよしこ

■ホームページ：<http://blog.livedoor.jp/yoshiotoyoshikono/>

*『週刊よしおとよしこ』の著作権等々はすべて、よしおとよしこに帰属しております、イエ～イ！

ちょっとでも悪さしやがったら、すぐにお巡りさんと先生とお母さんに言いつけてやるからな、ヤ～イ、お前の母ちゃん、出ベソ～。

*『よしおとよしこ一家の電子書籍家族紹介！』

～よしおとよしこ一家とは日本一の電子書籍大家族を目指し、現在も絶賛子作り中の毎日で、電子書籍子供を常に量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月11日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層向け電子書籍第一弾はなんと... サンプル号』（毎週月曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円。更にバックナンバー割引で、発行から1ヶ月経つたびに1割引（1ヶ月後2700円、2ヶ月後2400円、3ヶ月後2100円という感じで）。但し、5ヶ月後の半額1500円で打ち止め！ 正直、5ヶ月待つ価値はない。かと言って、3000円払う価値もない。困ったね）

<http://p.booklog.jp/book/11740>

●次男（2010年10月21日生まれ）

『隔週他人の映画 サンプル号』（オマケで毎回、『予告編だよ、おとつつあん、「隔週他人の映画」の』付き）（毎月第1・3木曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/12060>

●三男（2010年11月10日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記 サンプル号』（毎週水曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/14145>

●四男（2010年12月10日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層向け電子書籍第二弾はなんと... サンプル号』（毎週金曜発行。各回1億円のところ、創刊記念特価で今だけ各回3000円）

<http://p.booklog.jp/book/16010>

●五男（2011年1月8日生まれ）

『ラシーン飼育日記 サンプル号』（毎週土曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17614>

○長女（2011年1月9日生まれ）

『週刊よしおとよしこ サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/17615>

●六男（2011年1月11日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム サンプル号』（毎週火曜発行。各回210円）

<http://p.booklog.jp/book/17618>

○次女（2011年1月30日生まれ）

『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん サンプル号』（毎週日曜発行。各回0円）

<http://p.booklog.jp/book/19623>

●隠し子（2010年9月8日生まれ、同年12月22日死んだ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記 サンプル号?』（毎日発行（2010年9月8日（水）～同年12月22日（水）まで）。各回55円）

<http://p.booklog.jp/book/9247>

今後も出産ラッシュが予想されます。期待の電子書籍子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、6男2女プラス隠し子（♂）だから。

ちなみに、「有料電子書籍は男子」で、「無料電子書籍は女子」って扱いです。

コレは新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそうナ。

みんなもタダマンだタダチン好きだろうと思って、すべての有料電子書籍に無料のサンプル号が漏れなくついてます。更に、タダの試し読みページまでたくさん設けています。ホレホレ、タダマンだタダチンが据え膳だい、ヤッチャエヤッチャエ！

とにかく、よしおとよしこ大先生の傑作や名作が読めるのは『パプー』の各種電子書籍だけ！

ハイ、めでたしめでたし。

「うるさい、なにが『めでたしめでたし』なもんか！

大嘘つき！ よくも『よしおとよしこ大先生の傑作や大名作が読めるのは「パプー」の各種メルマガだけ！』なんてことをヌケヌケと。

いや、これは違うんだ、ご、誤解だよ、落ち着いて話せば分かるから、ねっ？

...ごめんなさい。今までずっと上手に隠してきたつもりだったけど、もうこれ以上、罪の意識に耐えられない。

あのねのね、実は俺には愛すべき本宅がありながら、別宅というか愛人宅があって、そこでもコッソリ立派な家庭を営んでいたんだ。

す、すまない。

だから、そっちの愛人家族も見てね～。

ま、畑は違うけど、種は同じだから、どっちも似たもん家族だけどさ」

*『よしおとよしこ一家の愛人家族こと、「メルマガ家族」紹介！』

～よしおとよしこ一家の愛人家族とは日本一のメルマガ大家族を目指し、日夜せっせと愛人宅でも子作りに励み、メルマガ子供を量産している子沢山エロファミリーのこと～

●長男（2010年10月4日生まれ）

『富裕層の恋人 元祖富裕層メルマガ第一弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週月曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001183190.html>

○長女（2010年10月7日生まれ）

『予告編だよ、おとつあん、「隔週他人の映画」の』（月額0円税抜。毎月第1・3木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001187591.html>

●次男（2010年10月14日生まれ）

『隔週他人の映画』（月額400円税抜。毎月第2・4木曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001186092.html>

●三男（2010年11月2日生まれ）

『「週刊半袖クン日記」漂流記』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001190492.html>

●四男（2010年11月3日生まれ）

『ドマイナースポーツ非観戦記』（月額800円税抜。毎週水曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001196012.html>

●五男（2010年12月3日生まれ）

『富裕層の本妻 元祖富裕層メルマガ第二弾はなんと...』（定価月額1億円のところ、今だけ創刊記念特価で月額1万円税抜。毎週金曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001215732.html>

●六男（2011年1月1日生まれ）

『ラシーン飼育日記』（月額800円税抜。毎週土曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227133.html>

○次女（2011年1月2日生まれ）

『週刊よしおとよしこ』（月額0円税抜。毎週日曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001229810.html>

●七男（2011年1月4日生まれ）

『よしおとよしこの週替りコラム』（月額800円税抜。毎週火曜発行）

<http://www.mag2.com/m/0001227150.html>

*すべての有料メルマガに無料のサンプル号が漏れなくついています。

更に、登録月は1ヶ月間無料で試し読みできちゃう。しかも登録月の末日までに登録解除さえすれば、タダで丸々1ヶ月分を読み逃げできちゃいます。

待って、おいてかないで～。読み捨てするなら、せめて一緒に連れて逃げて～。

尚、今後も出産ラッシュが予想されます。期待のメルマガ子供が目白押し予定！

次は女の子がいいなあ。でも、たぶん今度も男の子かな。

だってうちは基本、男系の大家族で現在、7男2女だから。

ちなみに、「●有料メルマガは男子」で、「○無料メルマガは女子」って扱いは、新手の男女差別か、タダマンしたいという深層心理の現れとなっておるそう。

とにかく、よしおとよしこ大先生の大傑作や大名作が読めるのは『まぐまぐ！』の各種メルマガだけ！ 後は『パプー』の各種電子書籍とか他多数！

めでたしめでたし。

ほらね？ 言わんこっちゃないくらい、クリソツ家族でしょ？

「愛人宅が、単に本宅を猿コピペしているだけ」、「てか、本宅は『まぐまぐ！』のメルマガの方で、『パプー』の電子書籍が愛人宅なのでは？」なんて近所の噂もあるみたいだけど、本宅も愛人宅も隠し子もみんな俺の大事なファミリーだから、そこんところ、適当によしなに何卒アレしといてよ！

*各電子書籍の最新バックナンバー情報と、読者から届いた喜びの声（極々一部を抜粋）は、

●『週刊よしおとよしこの電子書籍バックナンバー屋さん』（毎週日曜発行。各回0円）の最新号にてどうぞ！

<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko>

毎週日曜発行！『週刊よしおとよしこ サンプル号』

<http://p.booklog.jp/book/17615>

著者：よしおとよしこ

著者プロフィール：<http://p.booklog.jp/users/yoshiotoyoshiko/profile>

発行所：ブックログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社：株式会社paperboy&co.

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/17615>

ブックログのパブー本棚へ入れる

<http://booklog.jp/puboo/book/17615>